

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	7	課題区分	C	令和5年4月27日
横断的な課題	農商工観連携した果物を軸とする地域活性化「ながの果物語り」の推進					
地域重点政策	果物を活かした新商品開発支援などによる付加価値の向上					長野地域振興局
実施機関	長野農業農村支援センター			担当課	所属	長野農業農村支援センター農業農村振興課
事業名	ながの果物語り 果物新商品開発支援事業				電話	026-234-9592
					E-mail	nagano-nosei@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	果物の出荷にあたり規格に合わないものは通常廃棄されるが、これらを活用した加工品の商品開発、製造販売体制の確立支援を行うことで、農業者の所得向上や担い手確保につなげる。				
	現状と課題	(現状) 出荷規格に合わないものは通常廃棄される。とくにネクタリン等は加工仕向け用の出荷規格もないため、生果で流通するもの以外は全量廃棄されている。 (課題) 農業者の所得向上や担い手確保のため、果物加工品の開発及び製造販売体制の確立の支援が必要である。				
	内容 (変更後の内容)	1 内容 出荷規格がなく、加工仕向けのないネクタリンを活用するため、須坂市、JAながの、JA長野開発機構等と連携し、ネクタリン等のドライフルーツ等商品開発及び製造販売体制の確立支援を行う。 2 対象者 事業者、一般消費者 3 実施時期 4～3月 製造体制の確立支援 4～3月 新商品開発 4～3月 販売体制の確立支援				
	事業期間	R4.4		～	R5.3	
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考		
	ドライフルーツ等商品開発及び製造販売体制の確立	職員旅費	2,880	職員旅費:960円×3名		
		新商品開発委託委託費	948,200	長野県農協地域開発機構への委託費:948,200		
合計		951,080				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	商談成約数		2件	2件	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成	
事業実績・成果	廃棄処分になっているワッサーやネクタリンを活用するため、須坂市、JA長野開発機構等と連携し、ジャム等果物加工品の商品開発(12商品)を行った。 ワッサーのドライフルーツについては、昨年度に引き続き、ツルヤの商品として販売された。 ネクタリンのジャムについては、令和5年1月下旬からツルヤでテスト販売が行われた。その結果次年度もジャムが取り扱われることとなった。					
今後の方向性	必要に応じて加工品の製造・販売のため事業者の支援を行う。					